

第 4 次総合計画基本構想案に対するパブリックコメント結果

1. パブリックコメント実施状況

(1) 意見募集期間

平成 22 年 12 月 6 日（月）～平成 23 年 1 月 5 日（水）

(2) 意見の応募者数及び件数

○応募者数・件数 1 名・4 件

○男女内訳 男性 1 名

○年代内訳 70 代 1 名

(3) 提出方法

郵送	F A X	電子メール	持参	計
—	—	1	—	1

2. 意見の概要と総合計画審議会の考え方

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
1	P 6 「飛躍的な人口増加」	<千早赤阪村の誕生>には当時の人口 5, 699 人、世帯数 1, 094 世帯とあるが、<飛躍的な人口増加>（昭和 50 年代）には、飛躍的な人口増加が進んだとあるだけで、人口も世帯数も記載がない。どれだけの人口増があったのか不明である。	飛躍的な人口増加（昭和 50 年代）における人口を表記します。
2	P 8 「本村を取り巻く環境」の「安全・安心・環境」	犯罪発生件数は他市町に比べれば少ない状況にあるが、少ないことがわかりにくいいため具体的な数字があるのではないか。	防犯事情の地域特性として“顔が見える”という生活環境にあるという実情が本来の趣旨であることから改めて数字の比較は表記する必要はないと考えていますので、見直す予定はありません。

番号	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
3	P 8 「本村を取り巻く環境」の「安全・安心・環境」	上下水道整備では、山林の保水力が年々低下しており、自己水（上水道）の十分な確保がしにくい状況にあるとあるが、放置山林が増えた結果の保水力低下と山林保全の必要性にまで言及しなければわからない。	放置林の増加については、基本構想案中「第1章 むらづくりの考え方」「3 本村を取り巻く現状」「観光・産業・地域振興」に記載されており、また、山林保全の必要性については、「第3章 むらづくりの基本方向」「基本柱3 観光・産業・地域振興」に記載されている内容のため、見直す予定はありません。
4	P 1 1 「ちはやあかさか”まちづくり村民会議からの提言」	村民会議からの提言書の概要について、これが概要なのか、どんな内容か全く不明である。具体的な内容があるのではないかと。それら内容があつてはじめて提言書のどの部分が第4次総合計画に取り入れられたかが理解できる。	基本構想はむらづくりの大きな基本的な方向性を示すものであること、また総合計画審議会での審議は、村民会議の提言書を踏まえたうえでの審議であることから、提言書におけるすべての具体的事業を基本構想において表記することは困難と考えています。しかし、村民参画による総合計画づくりの観点から資料編において創意工夫し表記します。